



● ZONTA COUNTRIES

国際ゾンタ加盟国63ヶ国(2020年現在)

国際ゾンタ本部

<https://www.zonta.org>

Zonta International 2020-2022

1200 Harger Road Suite 330 Oak Brook, IL 60523 USA
+1.630.928.1400

国際会長： Sharon Langenbeck (USA)

次期国際会長： Ute Scholz (Germany)

副国際会長： Salla Tuominen (Finland)

会計/書記： Mari Mckenzie (USA)

理事： Hortense Chêkêtê (Benin)

理事： Souella Cumming (New Zealand)

理事： Florence Fischer-Herber (Luxembourg)

理事： Fernanda Gallo-Freschi (Italy)

理事： 木下 彰子 (日本)

理事： Dorte Olesen (Denmark)

理事： Ina Waesserling (Germany)

国際ゾンタ 2020-2022 版



「ゾンタ」とは、アメリカ先住民スー族の言葉で
「誠実」「信頼」を意味します

国際ゾンタ

女性の地位向上をめざし、1919年アメリカのニューヨーク州バッファローで設立。会員は「女性の平等の権利」「政治的な均衡」「教育と健康の享受」「女性と子どもに対する暴力の根絶」などの活動に関わっており、「女性の権利は人間の権利」の実現されることを願います。

国際ゾンタは、国連経済社会理事会(ECOSOC)の「総合諮問機関」の資格を有し、会議への参加や提言を行うことができ、国連女性の地位委員会(CSW)等でジェンダー平等の声を上げ続けます。

プロジェクト実現の為の資金は、世界中の会員の善意の寄付によるもので、「国際ゾンタ財団」が管理します。2020年より、「国際ゾンタ財団」は「ゾンタ女性財団」とも称され、「女性と女兒の為の国際ゾンタの活動」をより明確にし、世界に認識してもらおうとしています。

今年度(2020-2022)のシャロン・ランゲンバルク国際会長(USA)は、1977・1978年の2度に渡るアメリカアハート奨学金受賞者でもあり、「教育は自立への鍵」として、女性と少女達に独立と経済的自立の機運を高める指導者でもあります。また、発展途上国における早婚(強制結婚)及び暴力問題から目をそらさず真摯に取り組んでいます。

国際ゾンタは、次世代のジェンダー平等の提唱者をパートナーとして受け入れたいと思っています。「ジェンダーに根差す暴力を根絶させ、世界の女性(女兒)に教育の機会を与える」ゾンタの使命を果たす為にあなたもぜひゾンタに加わってください。

※詳しくは、国際ゾンタ発行の冊子『Welcome to Zonta』をご覧ください。(英日語対訳 2020年発行)

国際ゾンタ
 クラブ数 1,134
 会員数 25,162人
 国数 63ヶ国
 ※2020年10月31日現在

2020-2022

国際奉仕プロジェクト

プログラム	協力機関	\$
バルーの思春期女子の健康と保護	UNICEF	1,000,000
パプアニューギニアと東ティモールにおける性差による暴力の被害者への対応の強化	UNFPA	1,000,000
マダガスカルについて学ぼう	UNICEF	500,000
児童婚を終わらせる	UNFPA UNICEF	1,500,000

教育プログラム

	プログラム	人数と金額
アメリカ・アハート奨学金	ゾンタの会員であった女性初太平洋横断単独飛行に成功したアメリカを称え、航空関連や宇宙に関連する技術を専攻する女子大学院生へ授与	奨学金 35名 1人あたり\$10,000
J.M. クローズマン奨学金	経営学を専攻し事業化を目指す女子大生に授与	国際賞 12名 1人あたり\$8,000 地区賞 32名 1人あたり\$2,000
WIT Women in Technology テクノロジー系女性のための奨学金	女性がテクノロジー分野の教育や機会を追求し、この分野でリーダー的役割を果たすことを促すものである。	国際奨学生 20名 1人あたり\$8,000
YWPA Young Women in Public Affairs	ボランティアや女性の地位向上に取り組む高校生以上(16歳~19歳)の女子に授与	国際賞 10名 1人あたり\$5,000 地区賞 32名 1人あたり\$2,000